

人むすびの場

第8回テーマ
“アートでつながる！”

日時	平成21年2月25日(火) 午後7時～9時
会場	スペースU
企画運営	“人むすびの場”づくり企画運営チーム

“人むすびの場”をともに創りませんか？

- 「むすび(産霊)」とは、ものを生み出す力のことを表す古語です。場には、不思議な力が宿ります。何かが生まれ行くエネルギーに満ちています。
- “人むすびの場”は、人と人の思い、能力・スキルを結び合わせ、創発のパワーを発揮して、新しい共生(ともいき)の世界を切り拓いていく、つながりづくりの場を意図しています。
- 私たちの世界は、「人と自然」「人と人」のつながりが薄くなり、様々な問題を抱えています。でも世の中には人財、知恵もそこかしこにあり、結び合うことで問題解決のパワーも生まれてくるに違いありません。
- そのため、お互いの思いと知恵を分かち合う対話と創発の場をご一緒に創っていきませんか？
- 場を活かし、つながりを創り、行動していきたい！ こんな思いをつなぎ、今まで自分のやりたかったことに、さらに発展的に取り組むきっかけづくりにしていただけたらと思います。
- “人むすびの場”を、単なる勉強会や異業種交流会とは考えません。「生きがい」とか「やりがい」とは何か、ちょっとしたことから世の中がよくなったら嬉しい・・・このような思いを分かち合うことから、何かが変わることを信じている人々の集まりにしたいと思います。
- 「人むすびの場づくり企画運営チーム」へも是非ご参画ください。
- 新しいアイデア・企画の提供などもろもろご意見をお待ちします。



プログラム

- 19:00 ◆オリエンテーション 人むすびの場とは
“人むすびの場”づくり企画運営チーム 高重 和枝
- 19:05 ◆スピーチ「**アートでつながる!**」
東京芸術大学美術学部 准教授、
アーティストイニシアティブ コマンドN 代表
中村 政人さん
- 19:40 ◆人むすびカフェ
ファシリテーター 角田 知行さん
- 20:55 ◆本日のまとめ
- 21:00 終了
交流会(うさぎ)

「アートでつながる！」

ゲストスピーカー 中村 政人さん

アートの役割は、「個人の創造力＝街の想像力であり、それがシンクロする。創造力を喚起する力が問題解決力！」

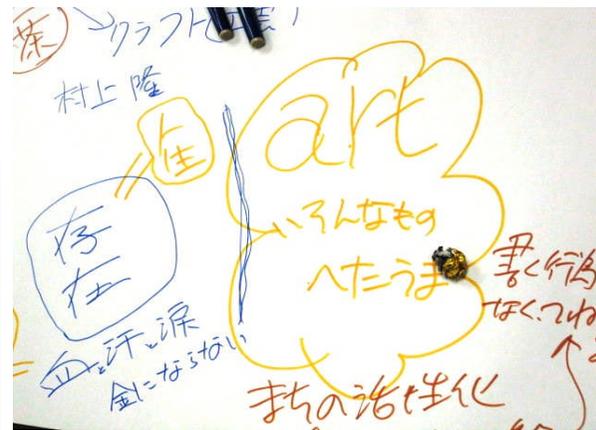


- 東京・秋葉原の電気街での「アキハバラテレビ」のプロジェクトや、富山県氷見市で旅館を再生する取り組みから始まった「ヒミクリック」や「ヒミング」のアートによる地域再生の取り組みでできました。
- 「アートという創造性を社会化していく」プロセスの中で、地域資源を生かして街の魅力を見つけ出し、街の人たちとつながって地域に新しい価値を生み出してきています。
- アーティストは街を歩き体験し、観察することから、そこにある新鮮なものを見つけ、魅力として見せていく作業をします。例えば、氷見で取り組んだ山の上の「天空平」でのビデオアート、竹林を会場にした「竹のドームコンサート」などは、地域や人のネットワークをつくりだし、新しいコミュニケーションを創出して、地域の魅力を創り出してきました。
- アーティストの訓練は、新鮮なものを見つける努力をし、新しい価値をみつけていくこと。「こうしたプロセスがアートとして価値がある、このプロセスが、文化力であり、地域力である」
- 今、ライフワークとし最も力を入れているのが千代田区の「ちよだアートスクエア」。今秋のオープンに向け、どう運営していくのか、準備を進めています。
- アートを軽視する日本の教育の話題になり、中学や高校でアートを学ぶ場が与えられていない現状に、「とぎれなく教育する仕組みが必要」と話し、それがどこの地域でも作られなければなやないと訴えました。



【略歴】 '63年生まれ。東京芸術大学大学院美術研究科修士課程修了。学部在学中から初個展を開催するなど早くから活動を展開。韓国・弘益(ホンイク)大学大学院に留学。'97年から非営利芸術活動「アーティスト イニシアティブ・コマンドN」を主宰、グローバルとローカルを結びつけるアーティスト交流プログラム「POWWOW」を36回開催。また国際ビデオアート展「秋葉原TV」など、市民、学生、商店組合、民間企業、大使館、自治体等を結びつける新たな社会参加型アートプロジェクトを約30企画、制作、実現。アートを社会活動と位置付け、コミュニティづくりを実践している。神田にアートスペース「KANDADA」を運営、「ゼロダテ」(出身地の大館とつなぐ)「ヒミング」(富山県氷見の活性化)などを手がけている。現在、千代田区の「ちよだアートスクエア」に全力で取り組んでいる。

人むすびカフェ



人むすびカフェ

「私たちにとって、アートとはどのような存在でしょうか？」



人むすびカフェ

「私たちにとって、アートとはどのような存在でしょうか？」



人むすびカフェ

「 私たちにとって、アートとはどのような存在でしょうか？ 」



本日の感想—①の1

* 今日、どんな気づきがありましたか？

- ・アートを持つ地から強さを感じられたことがうれしかった。勇気をもらいました。
- ・人の中に内なる宇宙があって、それがアート
- ・アートということでしたが、今日のお話は実業のビジネスで活かされている実際的なお話だったと思います。
- ・アートの歴史、日本のアートに関する教育
- ・つながる力がアート
- ・もちろん、いろんな発想をもっている人が、いっぱいいるんだなあ。
- ・日常の眼
- ・とらわれないこと=Art
- ・アートが日常生活に密着していることが大切なのだと思います。日常生活の中で彩りを与えるコミュニケーション。それがアート。コミュニケーションを共有することにより積み上げていく生活、地域を築きたいです。
- ・アートとは、そのヒトの想いが詰まった結晶のようなもの
- ・アートとは「新たな価値づくり」という一つの視点
- ・アートのレベル 個人／コミュニティ／組織／国／世界
- ・なぜ、アートなのかと思って、今日会場に来ましたが、何よりも自分自身のイメージがアートという言葉の持つ意味をせばめていたように感じた。
- ・場力。参加する意識のフレーム力
- ・自分にとって「アート」とは何かを考えていくキッカケと作ってくれた。

本日の感想—①の2

* 今日、どんな気づきがありましたか？

- ・「Artとはどのような存在か」という問いかけは、私にとって新鮮かつ核心をつくものでした。今後、創り手として、またArtを受けとる者として生きることすべてが輝くよう・・・そんな願いを新たにしました。
- ・長年悩んでいた言葉の一つ「アート」について改めて考えることができました。コミュニケーションは奥が深く、面白い。
- ・自我(自分なりの美意識)の強さの再認識
- ・アートの新しい役割
- ・自分の中にもアートがあった。
- ・始めは抵抗がありましたが、楽しい場になったのでおもしろかったです。
- ・初めてなのでよくわかりません。
- ・今日の会そのものの”場”に力があるというイケンに「共感」した！！
- ・「アート」に関するあまりにも多様な考え方・視点についての驚き
- ・Artなんて普段真剣に考えたことがなかったことに気づいた。
- ・「アート」をテーマにしても話はつきない。人は語りたがっている。

本日の感想②の1

* 一番、印象に残ったこと(キーワード)はどんなことでしたか？

- ・“人と人をつなげる”“project”“元気になる”“受け手のもの”。
- ・アートは人生そのもの
- ・「竹やぶ」及び「平空平」をコンサート会場にした発想力に感銘を受けました。
- ・アート、教育、創造性
- ・教育＝図工が美術と音楽の選択になったとき、みんな悩む
- ・コミュニケーション
- ・表現への共感、場の力
- ・Art＝自由＝眠っている力
- ・創造するプロセスそのものがアート
- ・アートの社会化(2)
- ・アートとは「新たな価値づくり」という一つの視点。それから「本物」→「オリジナリティ」→「感受性の重要性」
- ・発見、発展が創造を生み、課題解決していく。
- ・コピーとオリジナルの間にあるもの
- ・アートって何？(という問いかけ)
- ・アートする心
- ・もちろん「場」と「共感」です。
- ・アートはプロセスだ！(2)
- ・自由と秩序
- ・中村先生の「勇気」という言葉。アートと勇気がつながりました。
- ・記憶の記号化

本日の感想一②の2

* 一番、印象に残ったこと(キーワード)はどんなことでしたか？

- ・はじめのグループの皆様にもどってこられて、「感謝」の念でいっぱいです。創ること(みなさんとの対話の場)を提供して下さった皆様にも感謝申し上げます。
- ・アート、芸術らしいものの良い、悪いの基準の押し付け
- ・コミュニケーションツール
- ・共感
- ・創造力の喚起が、問題解決力の力になる。アートはアートで(まちづくりなどに)活用されるべきものではない。
- ・共感というところとアートはつながっているという発言が気になりました。
- ・土着、White Cube

本日の感想—③の1

*** その他、よかったこと、残念だったこと、質問など、ご自由に。**

- ・つねづね自分の生活にもっとアートを！とっていて出来ていないので、これを機会に”楽しく”はじめてみたいと思いました。アートつながりは楽しく行きたいですネ！
- ・話すより聞くことが好きになって聞いてばかりだったこと・・・かな？
- ・自身のビジネスに今日のお話を活かして、創造豊かなアクティビティに結び付けることが出来るよう意識していければと思います。
- ・アーティストとしての先入観が取れて、幅広くなってよかった。
- ・いろいろな方が来ていてアートのとらえ方も多様。
- ・消化不良ではないが、カフェの「成果物」などをどのように持ち帰れるのか、その辺りが見えない。
- ・テーマの設定が良い。
- ・誘った人が話に参加していなかった、残念。
- ・教育の問題は考えさせられました。
- ・もっと話したい！（まあ、ムズカシイですよ）いろいろなヒトと話せるので楽しい。
- ・中村先生のお名前を覚えていませんでしたが、数年前に作品を見て、強い印象を受けた事を思い出しました。
- ・語り合うことに積極的な雰囲気。
- ・どうも出た話の追求ができないところが気になりますね。一人、司会がいてもいいのでは？
- ・いろいろな人の意見を聞いたこと。人ってArtだなと思ったこと。

本日の感想－③の1

*** その他、よかったこと、残念だったこと、質問など、ご自由に。**

- ・初めてのワールドカフェ体験でした。またこれから参加してみたいと思いました。充実した時間でした。
- ・教室がもう少し広いといいかなと思います。
- ・Dialogue Barと今回のワールド・カフェスタイル、いつも熱くなる自分でビックリ！
- ・おもしろかった！
- ・最初のお話もワークショップもすごく楽しかった。気持ちが開放されました。
- ・皆がよく発言していたのが印象的でした。
- ・次回の「音楽」のテーマも大変楽しみです。この1ヶ月、いろいろな想いがわきあがりそうです。

皆さん、一緒に場をつくってくださってありがとうございました。